

# くらし安全 新しいまちづくりをすすめよう



# かけはし

編集・発行／沼津駅の高架化を実現する市民の会 〒410-0832 沼津市御幸町14-5 (沼津商工会議所内) TEL <055> 931-1111(代)・FAX <055> 931-1115

### 主な記事

- 国土交通省・県への要望活動……………(1)
- キラメッセぬまづがいよいよオープン
- 高架化に合わせたまちづくりが進んでいます……………(2)
  - ・沼津駅周辺総合整備事業の概要
  - ・新貨物駅周辺の社会基盤整備
- 平成24年度 会の動き

## < 要望書要旨 >

### 沼津駅付近鉄道高架事業の推進について

この事業が計画されてから既に四半世紀経過しようとしておりますが、大多数の市民は鉄道の高架化に賛成であり、また、関連事業も進んでおり、その夢はもう実現寸前のところまでできています。

知事におかれましては、こうした沼津市民の熱意と実情をご賢察いただき、鉄道の高架化を一刻も早く実現していただくため、特段のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。



要望書を川勝知事に手渡す市川会長

平成25年1月29日、当会は、会長と副会長4名で県庁を訪ね、川勝知事に面会しました。

静岡県が事業主体である鉄道高架事業は、現在、P1により、関係者間の合意形成を図る取り組みをしておりませんが、沼津駅周辺では既に鉄道の高架化に合わせたまちづくりが進んでいます。こうした状況を踏まえ、高架本体工事の早期着手を要望してきました。

川勝知事は、鉄道高架事業の有効性を明らかにするとともに沼津駅北口で整備の進む総合コンベンション施設「プラサヴェルデ」に大きな期待を寄せています。

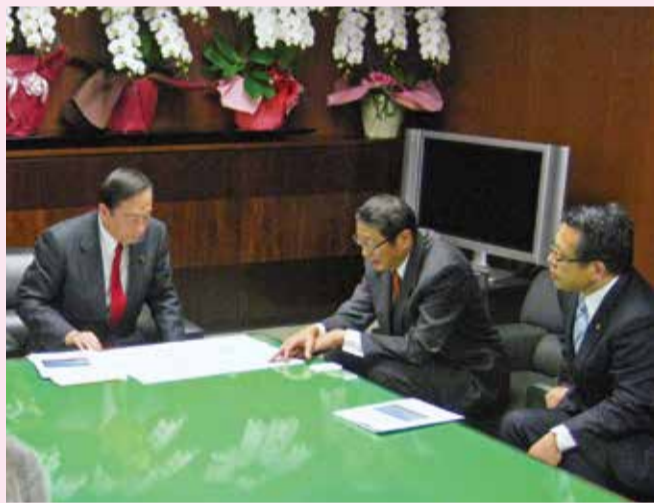
## 市民の会として川勝静岡県知事に要望書を提出



太田大臣に事業推進を要望する市川会長

平成25年1月8日、当会は、沼津市長、沼津市議会議長、沼津市議会沼津駅鉄道高架事業推進特別委員会委員長とともに国土交通省を訪ね、太田国土交通大臣や県選出の国會議員などに高架化推進の要望書を手渡しました。

市川会長は、「市民は20年以上、高架化を待ち続けている。事業推進の力強い後押しをいただきたい。」と述べ、太田大臣は事業の必要性について理解を示しました。



太田大臣に事業を説明する栗原市長

## 太田国土交通大臣に要望書を提出

# 高架本体工事に早期着手を！

「沼津の都市未来のために」

- 平成18年11月に事業主体である静岡県が事業認可を取得
- 有識者会議や事業評価監視委員会でも事業の妥当性を確認
- 高架化に合わせたまちづくりが着々と進んでいます

## 市の展示イベント施設「キラメッセぬまづ」が今年6月29日に先行オープン！

●6月29日(土)から7月15日(月)までオープニングイベントを予定しています●

プラサヴェルデは、国際会議にも対応できる「会議場施設」のほか、「展示イベント施設（キラメッセぬまづ）」、「宿泊施設」などを備えた利便性の高い国内有数の総合コンベンション施設です。

平成26年夏にグランドオープンします。



開館に向けて準備が進む展示イベント施設「キラメッセぬまづ」 ※一般のご利用は7月18日からです。

# 鉄道の高架化に合わせたまちづくりが着々と進んでいます

## 鉄道高架関連事業



イーラde西側で整備している道路は、高架化により高沢町まで平面でつながります。

## 土地区画整理事業



区画整理により、駅北口では広い歩道ができ、新しい建物も建設されています。

## 駅北拠点開発事業



来年夏のプラサ ヴェルデのグランドオープンに向け、県の会議場施設の整備も始まりました。

## 新貨物駅周辺のまちづくり

沼津市西部地域は、今後さらなる発展を遂げるポテンシャルを秘めています。郷土の自然や歴史を大切にしながら社会基盤の整備を進めることにより、地域の活性化や雇用の創出など、富士市の東部地区との連携も含めた新たなまちづくりが期待されています。

## 沼津駅周辺総合整備事業の概要（全体事業費）について

鉄道の高架化を見据えた社会基盤整備が進んでいます。これらの事業は、鉄道高架の完成により、最大限の効果を発揮することができます。平成24年以降の事業費も1年間で使われるものではなく、事業の進み具合に合わせて使っていきます。

平成25年1月10日公表



沼津貨物駅の移転が予定されている原地区の周辺では、東名・新東名スマートインターチェンジの設置、東駿河湾環状道路の西区間への延伸、沼川新放水路の整備などが計画されています。

事業名	事業内容	事業主体	H24以降		H23末執行率 [B]/[A]*100	
			事業費	うち市費		
鉄道高架事業	都市交通の円滑化や南北市街地の一体化などを目的として、沼津駅付近のJR東海道本線を約3.7km、JR御殿場線を約1.6km高架化し、13箇所の踏切を撤去します。	県	約23億円/約787億円	約764億円	約184億円	2.9%
鉄道高架関連事業	鉄道高架事業に必要な用地取得や緑地整備、駅周辺の幹線道路や鉄道と交差する道路・歩行者通路の整備等を行います。	市	約110億円/約445億円	約335億円	約194億円	24.7%
土地区画整理事業	鉄道の高架化により発生する鉄道跡地を活用して道路、水路、公園等の公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図ります。	市	約43億円/約293億円	約250億円	約100億円	14.7%
特定再開発事業	沼津駅北地区において、土地区画整理事業による公共施設や居住環境の整備改善と、都市の魅力づくりの新たな核となる拠点施設の導入を目的とした都市機能更新事業を実施します。	都市機構	約154億円/約158億円	約4億円	約1億円	97.5%
市街地再開発事業	中心市街地活性化のための核的施設「イーラde」の建設と、南口駅前広場の拡張整備を行いました。(H20.3完成)	市	約131億円/約131億円	-	-	100.0%
駅北拠点開発事業	沼津駅北口の旧国鉄沼津機関区跡地を活用し、県東部において広域的な交流機能を高めるための中核的機能・施設として、会議場施設及び展示イベント施設を整備します。	県	約18億円/約86億円	約68億円	-	20.9%
		市	約61億円/約98億円	約37億円	約24億円	62.2%
合計			約540億円/約1,998億円	約1,458億円	約503億円	27.0%

※事業費は平成23年度の決算額を基準に算出  
※沼津市のホームページより引用

県東部10市町の経済団体等で構成する「静岡県東部地域グランドデザイン策定委員会」の提言書に鉄道高架事業の早期実現、新貨物駅周辺のまちづくりが盛り込まれました。

## 平成二十四年度会の動き

### 1. 会議の開催

- (1) 総会・定時会員総会  
とき 平成二十四年七月二日(月)  
会場 ホテル沼津キャッスル  
議案 平成二十三年事業報告及び収支決算、平成二十四年度事業計画及び収支予算について  
報告 「沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について」  
沼津市都市計画部 梶 茂美 氏

### (3) 正副会長会議

- とき 平成二十四年五月十八日(金)  
場所 沼津商工会議所役員室  
議題 P-1の進捗状況について  
今後の活動について

### 2. 広報啓蒙活動

- (1) 広報紙「かけはし」発行  
①第二十九号(三月三十一日発行) 8万5千部印刷・全戸配布  
沼津市、県知事、県関係部署、沼津市関係部署、県議会議員、市議会議員、その他関係者配布
- (2) 関係機関への要望  
とき 平成二十五年一月八日(火)  
沼津駅付近鉄道高架事業の推進について衆議院議員、国土交通省へ要望した  
とき 平成二十五年一月二十九日(火)  
沼津駅付近鉄道高架事業の推進について川勝静岡県知事へ要望した

### 4. その他

- (P-1) 委員会傍聴  
とき 平成二十四年四月三日(火)  
とき 平成二十四年七月十四日(土)  
とき 平成二十四年九月九日(日)  
とき 平成二十五年一月二十七日(日)  
とき 平成二十五年三月十六日(土)  
〈P-1) 勉強会傍聴  
とき 平成二十五年一月十二日(土)  
とき 平成二十五年二月一日(土)  
とき 平成二十五年二月九日(土)  
とき 平成二十五年三月二日(土)  
とき 平成二十五年三月九日(土)



鈴木隆雄氏

講師 鈴木隆雄氏  
株式会社コングレ  
コンベンション事業本部副本部長

(2) 全体会議・市民講座  
とき 平成二十五年二月八日(金)  
場所 沼津商工会議所三階ホール  
演題 「イーラde」これからのオープン——これからのMICE戦略を考える——



沼津市都市計画部 梶 茂美 氏  
市街地整備課参事兼コンベンションセンター開設準備室長 山田 昭裕 氏

報告 「沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について」  
沼津市都市計画部 梶 茂美 氏

とき 平成二十四年六月二十九日(金)  
場所 沼津商工会議所役員室  
議題 定時会員総会に諮る議案について  
香貫駐車場看板の撤去について